

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
【農地維持】 59.2 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
【資源向上】 59.2 ha	16.5 km	15.6 km	23.9 km	9 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	165 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	11 年目
農業者以外の 構成団体	上・下押辺区、上・下公民館、下池・田殿池・野口池・白旗池水利組合、 上・下押辺子供会育成会、下押辺高砂会、長寿会、笠間市消防団第37・38分団、八龍会、女性会、防犯パトロール、八龍・鹿島神社				
地域の概略	本地域はJR岩間駅から東に4km程、一級河川涸沼川の右岸に位置し、県営ほ場整備事業岩間地区換地4工区(昭和40年代後半)によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、2つの自治会及び各水利組合が別々に農業用施設を管理してきました。				

◆上半期の活動報告◆



(ため池の点検、機能診断、計画策定)

いつ:6月

役員により農用地、水路、ため池、農道の点検、機能診断を実施し、今年度の計画を策定しました。

いつ:6月

ため池堤体の法面の草刈りを実施しました。



いつ:7月~9月

景観形成のため、休耕地に向日葵(キッズスマイル)の植栽を実施し、咲き誇った後は地域住民に生け花として利用してもらいました。

いつ:7月

野口池湿原に生息する希少種(モウセンゴケ等)の保護のため、ヨシ等の草刈りと外来種の駆除を実施しました。



◆道路舗装と法面崩壊防止◆

柵渠水路の嵩上げ



柵渠水路の天端を柵板で嵩上げすることにより、道路舗装と法面の崩壊を防止しました。

◆今後の展望◆

今年度は、施設の長寿命化に取り組んで2年目に入りました。その活動として、キャッチ水路の排水フリューム護岸を実施する予定です。

◆平成29年度下半期のスケジュール◆

11月	農道付近の清掃
12月	保全地域の草刈り
12月	希少種生息地の木道設置
1月	水路付近のこさ払い
1月	排水路・農道・堤体の芝焼き
2月	機場の点検
3月	排水路の泥上げ、補修